



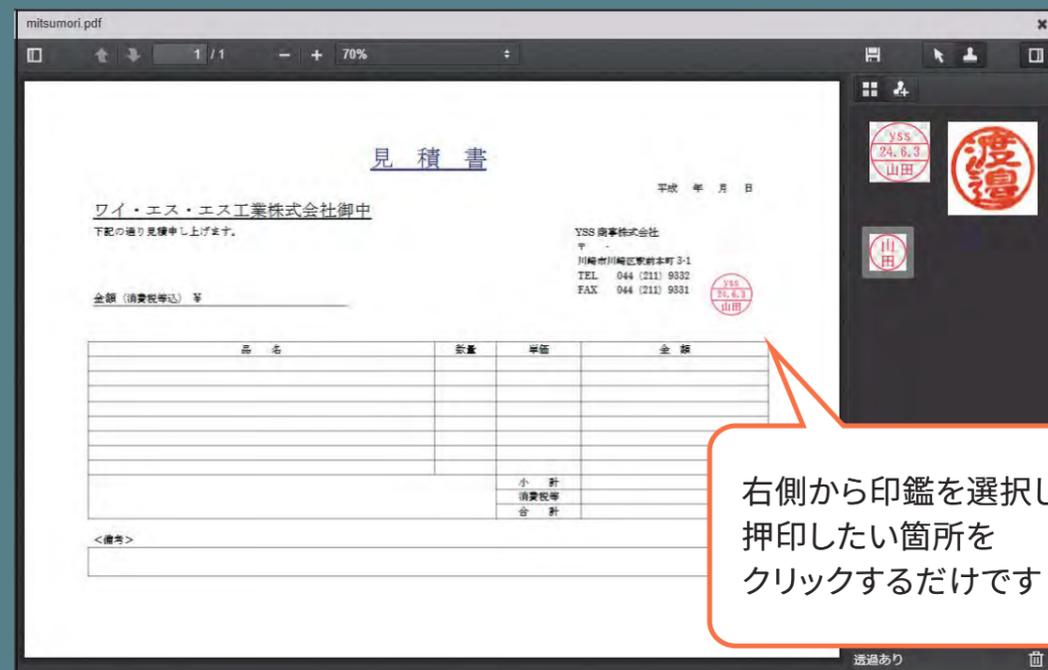
「PDF押印アイテム」とは・・・

IM-FormaDesignerの画面アイテムで、ローコード開発で簡単に電子印鑑ワークフローシステムの構築が可能です。

- IM-FormaDesignerと連携し、ローコード開発により開発コストを低減します。
- 紙に印鑑を押印するのと同じような感覚で、PDF上に印鑑を押印することができます。
- 書類のプリントアウトが不要となり、ペーパーレス化につながります。
- 書類のやり取りを電子化するため在宅ワークでも利用が可能です。
- モバイルデバイスからも操作が可能です。イントラマートに接続できれば外出先で利用が可能です。



PDF押印アイテムの画面イメージ



右側から印鑑を選択し、
押印したい箇所を
クリックするだけです

Shibaura Machine

View the Future with You

芝浦機械株式会社様

導入事例

Case Study

- intra-martで簡単に電子印鑑ワークフローシステムを構築
- ローコード開発により開発コストを低減
- 書類を見ながら簡単に電子押印

使用製品情報

PDF 押印アイテム

ご利用ユーザー様情報

- 会社名：芝浦機械株式会社
- 所在地：〒100-8503
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F
- 事業内容：射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機、工作機械、超精密加工機、微細転写装置、高精度光学ガラス素子成形装置、産業用ロボット、電子制御装置、鋳物などの製造・販売およびレトロフィット・アフターサービス等

お問い合わせ

ySS 株式会社 ワイ・エス・エス

※本広告に記載されている会社名・商品名・ロゴ・アイコン等は、各社様の商標及び登録商標である場合があります。

〒210-0007
神奈川県川崎市川崎区駅前本町 3-1 NMF 川崎東口ビル 8F
TEL : 044-211-9332
FAX : 044-211-9331
E-mail : eigyo@iothe.co.jp
URL : https://www.iothe.co.jp/

課題内容

- 電子押印は導入していたが環境が Internet Explorer 限定であり、最新ブラウザに対応していない。
- 書類の書式／レイアウトが統一されておらず、押印欄の位置が固定化できない。
- 電子押印ワークフローシステムの開発工数をできるだけ抑える必要がある。

解決事項

上記課題に対して PDF 押印アイテムを導入することで全て解決しました。

- PDF 押印アイテムは最新ブラウザに対応しています。
- PDF を見ながら押印位置を決めるため、書類の書式／レイアウトを気にする必要がありません。
- intra-mart/IM-FormaDesigner と連携し、プログラム開発なしで電子押印ワークフローシステムの構築が可能です。

PDF押印アイテムの機能

✓ 簡単な操作で電子押印が可能



PDFを見ながら押印が可能です。
複雑な操作はありません。

✓ ローコード開発で簡単に電子押印を実現

IM-FormaDesignerのフォーム編集でPDF押印アイテムを配置すれば電子押印のフォームが完成します。



✓ 3種類の印鑑の作成

3段印	ネーム印	画像印

—▶ 印鑑は「3段印」、「ネーム印」、「画像印」の3種類が利用可能です。

✓ モバイルデバイスからの操作

intra-martに接続できれば、iPhone/iPadでも押印が可能です。



✓ IM-BloomMaker 版「PDF 押印エレメント」

IM-BloomMaker に対応した「PDF 押印エレメント」もございます。



押印アイコンから IM-FormaDesigner と全く同じ電子押印画面を表示します。

✓ オプション機能

他の PDF アプリケーションと連携した2つのオプションがございます。

1. IM-PDFDesignerFullPack 連携により承認履歴一覧を出力
2. IM-PDFAutoConverter 連携により Word/Excel などのファイルを自動的に PDF 変換して、電子押印できるようにする機能